

農作業に汗

地元農家の方が先生となり農作業を体験。思わず「東京ドーム何個分の広さなの？」と聞きたくなるような広大な畑で、玉ねぎとジャガイモを手作業で収穫しました。お店で売っている野菜しか見たことのない多摩っ子たちは、「こんなに大きいのがとれた！」などと歓声を上げながら、農作業の大変さと収穫の喜びを実感していました。



たのしい川下り

気温30度を超える絶好の川遊び日和の中で行われたラフティング体験。多摩っ子たちがとても楽しみにしていたプログラムです。ライフジャケットとヘルメットを身に付け、市街地区を流れる常呂川を一気に下りはじめると、暑さも忘れて一生懸命にパドルを操作。今回のツアーを象徴するスリリングでとても楽しい時間となりました。



ふるさと体験ツアー団長

大前 朋葉さん

(多摩市立永山小学校6年)

多摩のお友達に自慢します

ラフティングが特に面白かったです。ホームステイでは多田さんがとても親切にしてくれました。置戸のお友達はもちろん、永山小の学年の違うお友達とも仲良くなれて良かったです。今回のツアーはとても楽しかったので多摩のお友達にも自慢したいです。



ホストファミリー

藤江まゆみさん

(境野親交)

来年の東京体験ツアーが楽しみ

我が家では男の子2人のホームステイを受け入れました。夜のクワガタ採集は喜んでもらえたようですが、魚釣りなどもっと体験させてあげられることがあったのではとも思っています。息子は来年の東京体験ツアーを今からとても楽しみにしているようです。

参加者の声



ふるさと体験ツアー引率者

十河 栄さん

(永山・置戸交流会会員)

都会っ子にも本物の自然体験を

置戸を訪れるのは今回で5回目です。私自身、子どもと遊ぶのが大好きなことと、都会に住む子どもたちにも本物の自然体験活動を味わってもらいたいという思いでこの事業に携わっています。置戸での体験は子どもたちにとって大きな財産になると信じています。